

課題の整理について

実験運行を検証した結果、本格運行の案として提案します

- 1 実施日について
平成20年4月1日(火)
- 2 運行方式等について
 - 運行形態...ジャンボタクシーを使用した予約式乗合タクシー
(金足コース、下新城コース、上新城コースの3コース)
 - 使用台数...平日 3台(各コース1台)、日祝日 1台(3コースで1台)
 - 所要時間 概ね片道で20分~35分、往復で40分~70分を予定している
 - 運行時刻...概ね各コースとも平日は1時間に1本程度、日祝日は1日3本程度運行する、
中央交通(株)と時刻調整して乗継拠点で概ね5~15分で路線バスに接続する
金足・下新城コースは組合病院への直通便の増発を検討する
 - 接続路線...金足コース、下新城コースは新国道経由秋田駅行き(発)
上新城コースは外旭川方面秋田駅行き(発)
 - 運賃...実験運行と同じゾーン制(150、250、350円)、バスへ乗継の際は乗継割引(100円)
- 3 使用する乗車券について
 - 使用できる乗車券.....福祉特別乗車証、ゆうゆう券(中央交通と共通)
 - 使用できない乗車券...回数券(買物、学生含む)、乗継回数券、定期券、乗り放題乗車券
定期券については、運行開始時点では、発行しない
- 4 運行の起点の変更について
飯島北バス停は秋田駅前方面行きが2箇所あるため、バスによっては、道路を横断する必要があり、待合室の代替となる飯島商工振興会所有の喫茶「オアシス」の機能を引き続き活用するため、起点を飯島二区付近とする
(資料3、別紙資料を参照)
- 5 予約締切時間などについて
受付締切時間は、実験運行と同様の60分前までとする。
自宅から乗車する場合の予約の受付は、前日17時までとし、それ以降の予約者はタク
停からの乗車とする
各コースの上りの始発便の予約については、前日の17時までとする
冬期対策については、運行後の状況を踏まえて、運行後に発足する協議会で検討して
いく。
- 6 登録制の採用について
予約事務の簡素化のため、事前登録制を導入する
登録できる方は以下のとおり
 - a 金足、下新城、上新城地区の国道7号東側に居住している市民
 - b a以外の金足、下新城および飯島地区(後日その対象エリアを指定する)で身体
障害者や知的障害者で福祉特別乗車証を交付された市民
- 7 乗車方法について
登録者は、自宅から乗降車することを希望する場合には、前日17時まで(電話、fax、
メール)で予約し、それ以降(所定の締切時刻まで)は、タク停で乗降車する。
その他の利用希望者は、所定の締切時刻までに予約し、タク停を利用して乗降車する。
- 8 その他
 - タク停の設置...町内の要望があれば、実験運行時より増設を検討する
 - 電話かけ代行...利用者が立ち入る場所である販売店や医院など中心に協力を求める
 - 案内チラシの作成...説明会までに作成し、地区に全戸配布
 - 説明会の実施...この会議を受け、後日依頼した日程、場所で開催
 - エリアの変更...下新城槻ノ木地区は希望により、上新城コースに組み入れる
(下新城コース利用者は岩城の伊藤商店前タク停から乗車が可能である)